

勝 優 チーム 支部 小 牧 苦

みずなら

日本将棋連盟札幌
中央支部(札幌市
中央区北3西2NC
ビル2Fみずなら
011-788-9215
FAX011-788-9215)

札幌市役所チームも健闘

5月2日、将棋サロンみずならにおいて、団体対抗戦が行われ、苦小牧支部チーム(工藤司支部長)が優勝した。日本将棋連盟札幌中央支部は親睦を目的として団体対抗戦を行っている。この日は、5人一組で5チームが参加してリーグ戦を行った。(対戦結果二面)

苦小牧支部有志がゴールデンウィークを利用して将棋サロンみずなら(札幌市中央区北3西2)を訪れることとなり、団体対抗戦が企画された。苦小牧支部チームを迎え撃つのは、全道庁支部や札幌中央支部の会員などからなる混成チーム(みずならA、みずなら全道庁C)と札幌市役

所チームの4チーム。各チームともいわずれ劣らぬ強豪揃いで、熱闘が繰り広げられたが、総合力で勝

将棋システムを視察 奨励会担当幹事 真田圭一七段来札

日本将棋連盟の奨励会担当幹事・真田圭一七段が1月21日、「将棋サロン&カフェみずなら」のBGM(注・コラム参照)の視察に訪れた。

プロの公式対局はすべて棋譜を残すが、その記録係はほとんどが奨励会員。

かつては先輩プロの指し手を直接勉強できると重宝がられた仕事だが、今では



る苦小牧支部チームが、みごと優勝した。夕刻からは盤駒を酒肴に持ち替えて指しつ指されつ、再戦を誓い合っていた。【写真】仲間の将棋を見守る苦小牧支部長工藤司さん(左)

棋譜のデータベース化も進み奨励会員のメリットは半減した。

また中・高・大学への通学やアルバイトとの掛け持ちなど奨励会員の環境も現

B . G . M .

【解説】B.G.Mは、『Board Game Memory System(ボードゲーム・メモリー・システム=盤上遊戯記録装置)』の略。

盤面読み取り用モニタカメラ・対局時計付きタッチボタン・コンピュータサーバ、などからなる総合システムで棋譜を記録する。

別の大画面に接続すれば盤面を再現することもできる。将棋ゲームソフトに棋譜を読み込ませて再現したり、棋譜を電子メールに添付したり、いろいろな活用方法がある。

将棋の棋譜は「将棋Scorer(将棋スコアラー)」というオプションプログラムが記録するが、「チェススコアラー」や「囲碁スコアラー」の開発準備も始めているという。

みずならの関係会社が特許出願中。

詰将棋

作 山下 弘人

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|-----|
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
| | | | 角 | 王 | と | ▲金二 |
| | 銀 | | 馬 | 馬 | | 一三 |
| | 歩 | | 歩 | | | 四 |
| | | | | | | 五 |
| | | | | | | 六 |
| | | | | | | 七 |

【初級向】某中学生 わずか5秒で「・・・詰みました。9手詰めですね。」

団体対抗戦

【二面参照】
 帰りの列車時刻の関係等もあり、消化しきれなかった対戦も残ったが、早々に二次会の会食に移行。そして会食の後は再び対局。中には札幌泊とした者もいたという。

| \ | 苫小牧 | 札幌役 | みA | みB | みC |
|-------------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 苫小牧支部 | \ | 3 - 2 | 3 - 2 | × 2 - 3 | 4 - 1 |
| 札幌市役所 | × 2 - 3 | \ | × 2 - 3 | × 2 - 3 | 3 - 2 |
| みずならA | × 2 - 3 | 3 - 2 | \ | × 2 - 3 | - |
| みずならB | 3 - 2 | 3 - 2 | 3 - 2 | \ | - |
| みずならC 道庁 | × 1 - 4 | × 2 - 3 | - | - | \ |



札幌中央支部は各団体との交流を求めている。希望団体はみずならまで連絡を。



【右上写真】注目の苫小牧大将中條範広vsみずならA桜庭篤（右）戦

【左上写真】「次は必ず勝つ！」と意気込む選手ら。

【右下写真】酒肴・盤駒混在の二次会。高野明富六段（左から2人目）の乾杯で始まる。

飛落でプロを破った西村福太郎さん（写真左）



約4時間、二十名近い指導対局会。

真田圭一七段
 指導対局



望者と次々に対局。若い力にプロがたじたとする局面もあった。左は駒落ち下手の模範的な指し回しを見せ快勝した井口拓哉さん（右）。プロと和気あいあいと談笑。



懇親会で真田プロと記念撮影

編集後記
 宗歩忌 本号は5月13日付け。幕末の棋聖、天野宗歩の命日。44歳の若さで亡くなった近代将棋の先駆者。歴史に「もし」は禁物というが、しかし長命ならば、その後の棋界の趨勢が変わっただろうと言われている。
 （編集・山下弘人）